

政令番号179 1,3-ジクロロプロペン(異性体混合物)(別名 D-D)

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成28年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.7E+1		27.1				27.1
2	青森県		1.3E+0		1.3				1.3
3	岩手県		1.3E+0		1.3				1.3
4	宮城県		1.6E+1		16.1				16.1
5	秋田県		3.9E+0		3.9				3.9
6	山形県		2.0E-1		0.2				0.2
7	福島県		1.5E+1		15.1				15.1
8	茨城県	1.3E+3	8.2E+0		1,354.2	3.0E-1	1.0E+1	10.3	1,364.5
9	栃木県		2.0E-1		0.2				0.2
10	群馬県		2.3E+0		2.3				2.3
11	埼玉県		1.5E+1		15.1				15.1
12	千葉県	1.7E+3	7.0E-1		1,700.7				1,700.7
13	東京都								
14	神奈川県								
15	新潟県		4.4E+0		4.4				4.4
16	富山県		3.0E-1		0.3				0.3
17	石川県		3.9E+1		39.4				39.4
18	福井県		4.1E+0		4.1				4.1
19	山梨県								
20	長野県		4.4E+0		4.4				4.4
21	岐阜県		1.0E+1		10.0				10.0
22	静岡県		3.7E+1		37.4				37.4
23	愛知県		2.4E+1		23.6				23.6
24	三重県		4.0E-1		0.4				0.4
25	滋賀県		1.1E+0		1.1				1.1
26	京都府		9.8E+0		9.8				9.8
27	大阪府	1.2E+2			120.0		1.2E+3	1,200.0	1,320.0
28	兵庫県	5.1E+1	1.1E+1		61.5		2.6E+2	260.0	321.5
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		2.6E+0		2.6				2.6
31	鳥取県		5.0E-1		0.5				0.5
32	島根県		3.6E+0		3.6				3.6
33	岡山県	3.1E+2			310.0				310.0
34	広島県		2.5E+0		2.5				2.5
35	山口県		2.0E-1		0.2				0.2
36	徳島県		1.1E+0		1.1				1.1
37	香川県								
38	愛媛県	5.5E+2	7.4E+0		557.4		2.4E+5	240,000.0	240,557.4
39	高知県		2.9E+0		2.9				2.9
40	福岡県	8.1E+1	7.0E+0		88.0		2.4E+2	240.0	328.0
41	佐賀県		1.9E+1		19.3				19.3
42	長崎県		7.9E+0		7.9				7.9
43	熊本県		8.2E+0		8.2				8.2
44	大分県		9.2E+0		9.2				9.2
45	宮崎県		1.1E+1		10.7				10.7
46	鹿児島県	2.4E+1	2.0E+0		26.0		1.2E+0	1.2	27.2
47	沖縄県		5.0E-1		0.5				0.5
全 国		4.2E+3	3.2E+2		4,506.1	3.0E-1	2.4E+5	241,711.5	246,217.6

注1)農薬は使用先別使用量として別表にも示している。